

競技注意事項

1. 練習について

- (1) 練習は、サブグラウンドを使用して下さい。ハードル、走高跳、走幅跳、ジャベリックボール投げについては、開会式前に主競技場内での練習を許可します。その際には、場内放送や審判員の指示に従って安全に行ってください。
- (2) スパイクの使用は、グラウンド及びサブグラウンド内のみ可能です。競技場周辺のアスファルト、タイル等の場所では絶対に使用しないようにして下さい。
- (3) ジャベリックボール投では、競技開始直前の公式練習の場以外で、投げる（手から離す）練習を禁止します。

2. 競技者の集合について

- (1) 各チームの監督または代表の方は、9時までに第3ゲート外で受付をすませ、その際に棄権者を必ず報告して下さい。（競技のスムーズな進行のため厳守して下さい）
訂正がある場合は、所定の用紙に記入し、同場所に提出して下さい。
- (2) 集合完了時刻は、競技開始30分前です。
- (3) 集合場所は、第3ゲート入口付近（第3コーナー付近）で行います。スパイクシューズは脱いで集合して下さい。
※トラック、フィールドとも最初の種目については、開会式後にその場で招集を行いますので、競技の準備をして開会式に参加して下さい。
- (4) トラック競技とフィールド競技が重なっている場合は、トラック競技を優先します。フィールド競技に出場中の場合は、フィールド審判員に申し出た後、トラック競技に出場して下さい。
トラック競技終了後、すみやかにフィールド競技場所へ移動し、フィールド審判員の指示に従って下さい。
- (5) 上記以外の理由で集合終了時刻に遅れた者は棄権となり出場できません。

3. 競技場への入・退場について

- (1) 競技者は審判（競技者係）の指示に従って競技場への入退場をして下さい。その際スパイクシューズは脱いで入場し、現地（ダッグアウト等）で履いて下さい。退場の際は走り終わった場所から審判員の指示に従って移動し、ダッグアウトへ戻り、荷物を持ち、来た通路を通過して速やかに退場して下さい。
- (2) 競技者・役員以外は競技場内に入らないようにして下さい。競技の見学・応援は指定された場所において行って下さい。（メインスタンド・バックスタンドを開放しています）

4. 記録の掲示について

記録は場内放送、電光掲示板及びメインスタンド正面外の掲示板に掲示します。

5. 競技方法について

- (1) トラック競技の予選はタイムレースです。従って上位記録者8名が決勝に進めます。走幅跳、ジャベリックボール投は3回の試技の後、上位記録者8名でもう3回試技を行います。
- (2) 平成30年度日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項に従って行います。
- (3) 4×100mリレーに出場するチームは、開始60分前までにオーダー用紙を召集場所（第3ゲート付近）に提出して下さい。

6. その他

- (1) 雨天決行で行います。
- (2) 決められたナンバーカードを、胸と背のよくわかる位置につけて下さい。
- (3) スパイクシューズは使用できますが、ピンは全天候用の9ミリ以下とします。
- (4) 8位までの入賞者は表彰を行います。リレーなどと兼ねている場合もあり、必ずしも競技終了後すぐに表彰できるとは限らないので放送をよく聞いて集合して下さい。
- (5) プログラムに記載のない選手は原則として出場できません。ただしリレーの場合は出場できますが、その際順位はつかず、オープン種目扱いとなります。
- (6) 本競技場はゴミの焼却施設がありません。必ず持ち帰るようにして下さい。
- (7) 本大会における優勝者（チーム）には全国大会への出場資格が与えられます。ただし複数種目に優勝した場合は、いずれかの種目を選択して下さい。その場合選択されなかった種目については2位の者が全国大会に出場できます。リレーについては、プログラムに名前が記載されている場合（申し込み一覧表により、同一チームとして申し込んでいる時）は実際に走らなくても出場したとみなし、所属チームが優勝して全国出場した場合に、他の種目で全国大会に出場することはできなくなります。なお、競技終了後、競技場会議室において全国大会の説明会を行いますので、出場権を得た者（チーム）及び保護者、監督は必ず出席して下さい。
- (8) 競技についての抗議は、各チームの監督または引率者のみ受け付けます。その際、当該種目の記録発表後30分以上経過した場合は受け付けないので注意してください。